
新沢小学校卒業生 中西聖輝君 夏の甲子園で智弁和歌山エースとして躍動！

今年の高校野球夏の甲子園の決勝戦は「智弁」対決となりました。ご存じの方も多いかとは思いますが、智弁和歌山エースの中西聖輝君は新沢小学校の卒業生です。第103回全校高等学校野球選手権大会「夏の甲子園」の優勝投手となりました。小学校の時の面影を残しているものの、心技体そろって大きく成長してくれたことをたいへん嬉しく、また誇りに思います。ここに至るまでには、きっと想像を超える努力とチームメイトや監督さんとの強い信頼関係があったものと思います。

報道によりますと、昨年12月には、元メジャーリーガーのイチロー氏が縁あって臨時コーチとして3日間智弁和歌山を指導されたそうです。その最終日イチロー氏は、智弁和歌山の選手たちに「ちゃんとやってよ。ずっと見てるからね。」とメッセージを贈りました。「ちゃんとやる」というその言葉は「苦しい状況になったときほど自分自身に向き合い、自ら思考し、判断し、行動する力へと高め、これまで練習してきたことを最後までやり抜くこと」を意味していたのかもしれませんが。選手一人一人がその意味をかみしめ、全力野球、全員野球で日本一を勝ち取った姿に学ぶことは本当に大きいと感じました。

エース中西聖輝君は、準決勝の勝利投手インタビューで、チームの勝利を一番に考え、なかまが取ってくれた追加点に感謝し、与えられたチャンスで全力を尽くすという素晴らしい受け答えをしてきていました。野球を通してなかまとの絆や感謝、謙虚さ等、野球の楽しさやすばらしさに加えて、人として最も大切なことを学んでくれていることを嬉しく思いました。改めてこの度日本一に輝かれた智弁和歌山の選手のみなさんにご家族並びに関係者の方々に心より敬意を表し、お祝い申し上げます。

中西聖輝君、本当に優勝おめでとう。私たち新沢小学校にとって大きな誇りです。今後ますますの活躍を応援しています。
